

令和7年度第3回 苫小牧市公共交通協議会

日時 令和7年8月19日（火） 午後2時～

場所 苫小牧市役所 9階 議会大会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

（1）報告事項

第1号：苫小牧市公共交通協議会委員の変更について

第2号：地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業について

（2）協議事項

第1号：苫小牧市地域公共交通計画改訂業務について

（ア）概要と今後の進め方について

（イ）計画の内容について

3 そ の 他

（1）勇払 AI オンデマンド乗合タクシー実証運行業務について

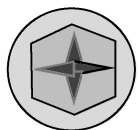
（2）バス待合場所の整備について

4 閉 会

苫小牧市公共交通協議会委員の変更

公共交通協議会委員の所属人事異動等により、以下の委員の変更が生じたので報告する。

旧		新	
北海道旅客鉄道 株式会社 駅長	清水 一仁	北海道旅客鉄道 株式会社 駅長	笠原 史人
苫小牧市 社会福祉協議会 常務理事	澤田 憲生	苫小牧市 社会福祉協議会 総合支援室室長	千寺丸 洋



地方版図柄入ナンバープレート ～ 寄付金活用事業について ～



1. 地方版図柄入ナンバープレートとは？

- (1) 背景にデザインを施したナンバープレート（右下イメージ図を参照）。
- (2) 国土交通省が“走る広告塔”として、地域の風景や観光資源を図柄とすることにより、地域の魅力を全国に発信することを目的に、平成30年10月1日から交付開始。
- (3) 苫小牧市においては、**令和2年5月11日から交付開始**しており、令和6年度時点の**普及率は4.28%**。

※ 苫小牧市における普通・軽自動車の保有数が148,304台であるのに対し、当該ナンバープレートを装着した自動車は6,351台。

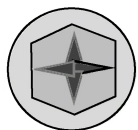
2. 交付申請費用等

車種により異なるが、フルカラーの図柄入ナンバープレートの場合、**8,500円～12,400円**が交付申請時に必要となるほか、**1,000円以上の寄付金が必要**。

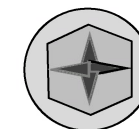


寄付金ありはフルカラー、寄付金なしはモノクロで判別。





地方版図柄入ナンバープレート ～ 寄付金活用事業について ～

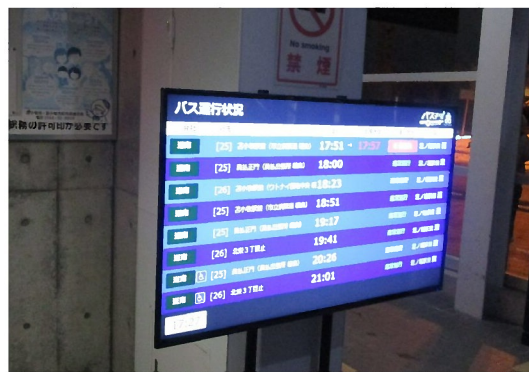


3. 寄付金について

- (1) 公益財団法人日本デザインナンバー財団が、全国から寄せられた寄付金を管理。
- (2) 地方版図柄入ナンバープレートの導入地域において、**交通改善、観光振興等に資する取組を行う場合に、助成金として交付**している。

※ 助成予算額は、地域の寄付金実績（＝寄付金比率）に応じて決定されるため、一律ではない。

- (3) 今年度においては、市内路線バス待合所にLEDソーラーライトを計10台ほど増設予定。



<ちなみに・・・>

- ・昨年度は協議会予算で市内計5か所にライトを設置。
- ・今年度は更なる拡充をもって、利用者の安心感と利便性の向上に繋げる予定。
- ・地方版図柄入ナンバープレートの寄付金については、駅前サイネージの設置にも活用実績あり。

令和7年度 第3回苫小牧市公共交通協議会 苫小牧市地域公共交通計画 改訂業務について

(ア) 概要と今後の進め方について

- 1 章構成案
- 2 章詳細・記載内容案
- 3 今後のスケジュール案

(イ) 計画の内容について

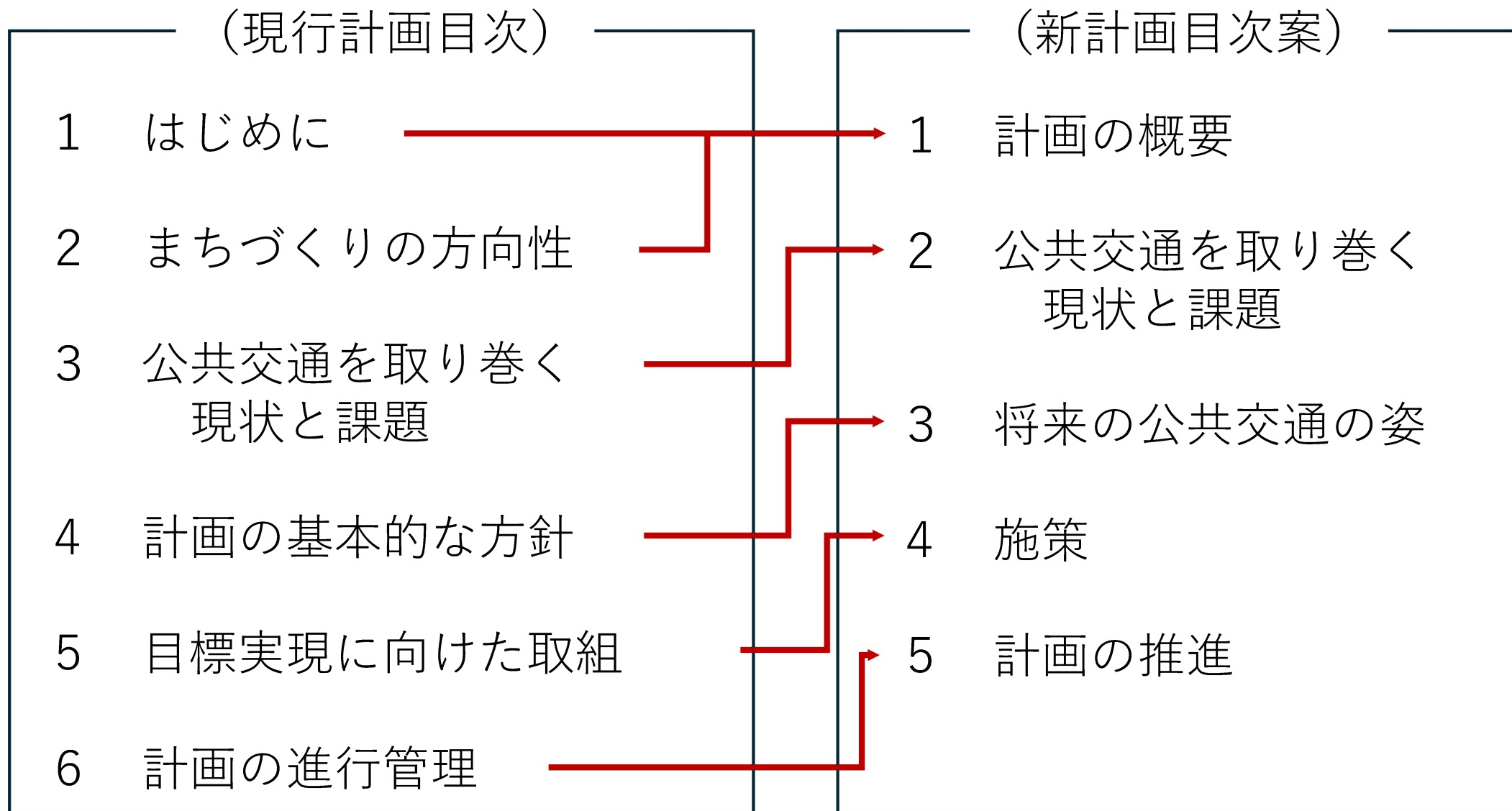
- 1 計画の概要
 - 1.1 計画改訂の背景と目的
 - 1.2 計画対象区域
 - 1.3 計画期間
 - 1.4 計画の位置付け

令和7年8月19日（火）



(ア) 概要と今後の進め方について

1 章構成案



(ア) 概要と今後の進め方について

2 章詳細・記載内容案

章	節	内容案
1 計画の概要	1.1 計画改訂の背景と目的	(本日の協議会で説明)
	1.2 計画対象区域	
	1.3 計画期間	
	1.4 計画の位置づけ	
2 公共交通を取り巻く 現状と課題	2.1 地域の現状	✓ 既往統計資料やビッグデータを使い、人口、都市施設立地状況、通勤・通学や日常の移動実態、地域環境の変化などを整理 ✓ 各項目に対応した課題を記載
	2.2 公共交通の現状	✓ 既往統計資料や交通事業者提供資料を使い、交通手段別の利用実態や担い手の状況などを整理 ✓ 交通手段別の課題を記載
	2.3 市民意向	✓ 市民アンケート結果 ✓ 高校生アンケート結果

※ アンケート内容は、事務局で案を作成中であり、後日、委員の皆様にご意見をいただく予定です。

(ア) 概要と今後の進め方について

章	節	内容案
3 将来の公共交通の姿	3.1 基本目標	✓ 前段で整理した現状と課題を踏まえ、地域公共交通を維持するための基本目標を設定 ✓ 基本目標に沿った施策の方向性を整理
	3.2 公共交通ネットワークの将来像	✓ 上位・関連計画との整合性に留意しながら、苫小牧市全体の公共交通ネットワーク図を整理
4 施策	4.1 施策体系図	✓ 視点（現状・課題）⇒基本目標⇒施策の関係性が分かるよう体系図化
	4.2 個別施策	✓ 基本目標毎に具体的な施策を検討 ✓ 施策概要、実施主体、関係者、スケジュール、事例などを整理
5 計画の推進	5.1 評価指標	✓ 計画の進捗管理および達成状況評価のための評価指標を設定
	5.2 推進体制	✓ 計画に記載した施策を実施していくための体制を検討
	5.3 推進方法	✓ 短期・長期の実行サイクルを設定

(ア) 概要と今後の進め方について

3 今後のスケジュール案

項目	令和7年					令和8年		
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 本市の現状・問題点の調査・分析	現状整理・課題分析 施策検討 (本日の協議会)							
2 協議会等の開催	◎ 1章検討		◎ 2章検討 3章検討	◎ 4章検討 5章検討			◎ 全体検討	◎ 全体検討
3 市民へのアンケートの実施	調査準備	調査実施						
4 パブリックコメント実施						パブコメ (1ヶ月)		
5 計画案の作成	検討結果を適宜とりまとめ							

※ 上記は、進捗状況等により、変更される場合があります。

(イ) 計画の内容について

1 計画の概要／1.1 計画改訂の背景と目的

東西に長い本市は、東西路線が幹線軸、南北路線が枝線の「**魚の骨型公共交通ネットワーク**」を構築していますが、**運転手不足、利用者数の減少**により、その維持・確保が喫緊の課題となっています。

こうした現状を踏まえ、事業者・行政・市民・利用者が一体となって、「**苫小牧市地域公共交通計画**」（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）を策定した経過があります。

この計画期間内において、**2024年問題**のほか、苫小牧駅前再整備などの行政の動き、民間事業者による大規模半導体工場やデータセンターの立地による**人口流動変化の可能性**など、**公共交通を取り巻く状況が大きく変化しつつあり、これらの変化に対応するとともに、持続可能な公共交通ネットワークを目指して、**本計画を改訂します。

※ 本計画における公共交通の対象：鉄道、バス、タクシー

(イ) 計画の内容について

1 計画の概要／1.2 計画対象区域

本計画の対象区域は、苫小牧市全域とします。

1 計画の概要／1.3 計画期間

本計画の期間は、令和8（2026）年度から令和11（2029）年度の4年間とします。

1 計画の概要／1.4 計画の位置付け

本計画は、持続可能な公共交通ネットワークの形成を目指し、将来の公共交通の在り方や具体的施策を示すものです。

本市の最上位計画である苫小牧市総合計画に基づき、とまこまい版MaaSヴィジョン（苫小牧市未来まちづくり戦略）の方針に沿って、苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略、苫小牧市都市計画マスタープラン、苫小牧市立地適正化計画その他本市関連計画の内容と整合を図りながら策定します。

(イ) 計画の内容について

1 計画の概要／1.4 計画の位置付け（つづき）

苫小牧市では、苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略に基づく施策の推進やゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進等、SDGsの17の目標と関連する施策を展開しています。

本計画の内容は、特に目標11の「住み続けられるまちづくりを」や目標13の「気候変動に具体的な対策を」と関連が深く、SDGsの目標達成にも貢献します。

■SDGs17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(イ) 計画の内容について

※ 委員の皆様へお願い

苫小牧市地域公共交通計画の改訂にあたり、委員の皆様には御協力をお願いすることがあると思います。

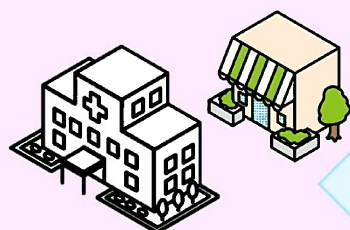
その際には、事務局を通じて御連絡差し上げます。お忙しいところ恐縮ですが、御協力のほどよろしくお願いいたします。

- ✓ 各種データ提供のお願い
 - ✓ アンケート・ヒアリング調査
 - ✓ 計画案の内容確認
- 等

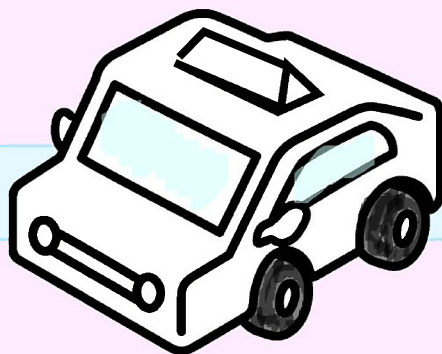
令和7年度 地域公共交通リ・デザイン（再構築）補助金活用事業

＼ 移動のお悩み、解決します！ ／ あいとまタクシー（仮称）

～ 勇払AIオンデマンド乗合タクシー実証運行事業 ～



@沼ノ端 (Numanohata)



@勇払 (Yūfutsu)

苫小牧市の南東に位置する勇払地区。

豊かな自然と海風香る素敵な町ですが、市街地まで遠いのが大きな悩み。

「足腰が悪くて歩けない」「ちょうど良いバスの便が無い」「車を運転するのが不安」・・・

そんな悩みを解決するために、AI（人工知能）を活用した乗合タクシーを勇払～沼ノ端間で実証運行します！

通院やお買い物、お子さまの部活動や習い事の送迎 etc

日々の生活でご利用してみませんか？

ご利用の流れ

1. 事前登録

電話orスマホ(LINE)で、
必ず当日の2日前迄に
予約を行います。

2. 予約

電話orスマホ(LINE)で、
当日の1時間前迄に予約
を行います。

3. ご乗車

乗車予定場所でタクシー
にご乗車ください。
※ 乗合タクシーにつき
他のご利用者様も同乗する
場合がございます。

キャンセルの場合

電話orスマホ(LINE)で、
必ず当日の30分前迄に
ご連絡をお願いします。
※ 乗車時刻を5分経過すると
キャンセルとなります。

<運行時刻>

午前 8:30 ～ 11:30
午後 15:00 ～ 17:00
※ 土日祝は運休

<ご利用料金>

・大人500円／子ども（1歳～高校生）250円
・高齢者（優待乗車証をお持ちの方）100円
・障がい者運賃（身障者手帳・療育手帳をお持ちの方）
大人250円／子ども 130円



金星室蘭ハイヤー



本件に関するお問い合わせ先 ～ 苫小牧市 総合政策部 まちづくり推進課（交通政策担当）

電話番号：0144-84-4071

バス待合所の整備について

➤ 背 景

以前から、苫小牧駅南口市内路線バス3番乗り場付近にベンチを設置してほしいと、市民から複数要望があった。

➡ 南口でバス及びタクシーをご利用の方にご利用いただけるよう、ベンチ一基の設置を検討。



- ・ 3番バス乗り場に最も近い柱の間に設置。
- ・ 視覚障がい者用点字ブロックにかからないよう設置。

